

鎌ヶ谷市郷土資料館令和5年度企画展

千葉県誕生150周年記念事業

鎌ヶ谷の小学校150年史



鎌ヶ谷尋常・高等小学校〈大正14年(1925)〉



第二分校〔現 南部小学校〕〈昭和30年(1955)〉



鎌ヶ谷小学校〈空撮・昭和30年(1955)ころ〉



振り鐘〈大正～昭和〉

会
期

令和6年

3月16日(土) ▶ 5月26日(日)

開館時間

午前9時～午後5時

◆会期中の休館日：毎週月曜日、3/20(水)、4/30(火)〔5月連休は月曜除き開館〕◆※入館は午後4時45分までをお願いします。

会
場

郷土資料館

2階展示室

入館無料

鎌ヶ谷市HPからも
情報をご覧ください。



ギャラリートーク

◆事前申し込み・定員7名(先着順)◆

3月23日(土)、4月11日(木)、4月24日(水)、5月3日(金)、
5月4日(土)、5月5日(日) 各回 午後1時30分から

鎌ヶ谷市郷土資料館

〒273-0124 千葉県鎌ヶ谷市中央1-8-31

E-mail kyodo@city.kamagaya.chiba.jp

HP https://www.city.kamagaya.chiba.jp/sisetsu/kyoudo_2/kyoudo/index.html

FAX 047(443)4502

TEL 047(445)1030

案内図



- 新京成線「初富駅」より徒歩4分
- 東武アーバンパークライン・新京成線・北総線
成田スカイアクセス線「新鎌ヶ谷駅」より徒歩13分
- 東武アーバンパークライン「鎌ヶ谷駅」より徒歩15分



チーバくん

鎌ヶ谷の小学校150年史

【展示の趣旨・内容】

明治6年(1873)に鎌ヶ谷市域に初めて小学校が設置されてから、150年の年月が経過しました。この企画展では、明治・大正・昭和・平成の市域小学校のあゆみを当時の写真や様々な歴史資料でたどります。きっと、地域と小学校のふかい結びつきがよく理解できると思います。

【展示内容】

- (1) 「学制」と市域小学校の誕生
- (2) 「教育令」「小学校令」と3尋常小学校の時代
- (3) 鎌ヶ谷尋常・高等小学校の開校と「学校問題」
- (4) 太平洋戦争のころの小学校 ～「国民学校」の時代～
- (5) 昭和中・後期以降の小学校 ～「六三三四制」の時代～

【展示資料】

《展示資料例》

① 写真

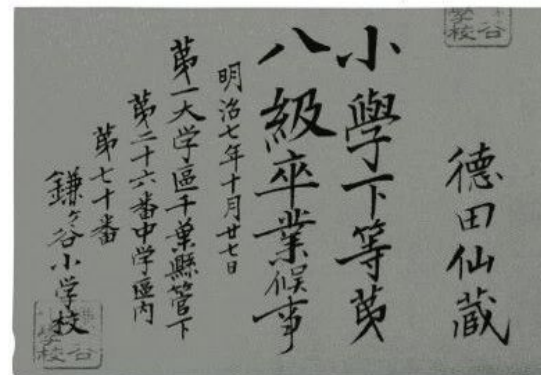
各時代の小学校の校舎・教室、授業や学校行事、教員や児童の集合写真などをパネルで展示

南初富にあった鎌ヶ谷小学校の学級農園での児童の体験学習〈昭和25年(1950)〉



② 歴史資料

小学校の沿革に関連した文書、各年代に使用された教科書や学習教材や参考書・ノート・答案、修業・卒業証書、通知表、戦前の「鎌ヶ谷村学事年報」のほか、小学校の「設置関係書類綴」、小学校沿革誌、学校日誌、学校通信、学級通信、PTA広報誌、周年の記念誌などの現物もしくは写真パネルを展示



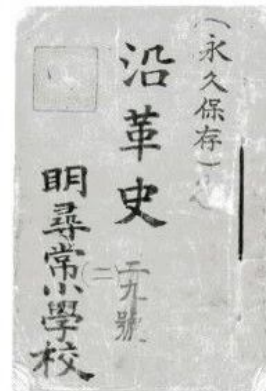
市内で確認されている最も古い修業証書
〔学年を修了したことの証書〕〈明治7年(1874)〉

③ モノ資料

昔の教室で使用された机やイス、オルガン、振り鐘（ふりがね：授業の開始や終了を知らせるために使用）、記念品として作成・配布された文鎮・筆箱などの現物を展示



振り鐘



※明治6年は現在の千葉県が誕生した年でもあることから、今回の企画展は「千葉県誕生150周年記念事業」の一環として開催します。

明(あきら)尋常小学校の「沿革誌」
〈明治16年～大正11年〉
(1883～1922)